

100V/2400VA および 200V/3000VA 無停電電源装置 (UPS) ファームウェア更新お願いの件

平素より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

100V/2400VA および 200V/3000VA 無停電電源装置 (UPS) について、停電時に発生する可能性がある入力電源異常により UPS が出力停止や、最悪時には故障となってしまう、UPS と接続されている装置への電源の供給停止する不具合が内在していることが判明致しました。

ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、不具合発生を未然に防止するため、UPS ファームウェアの更新を実施して頂きたく、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

1. 重要度

システム装置の停止。

2. 対象装置

対象装置は下表の UPS です。

項	対象 UPS モデル名	対象形式	ファームウェアバージョン
1	2400VA/100V UPS (Rack Type/2U)	GQ-BURA3000ENx (N, A, 3, 4, 5, 6, 7, L, C, D, V) GQ-BURA3002ENx (N, A, 3, 4, 5, 6, 7, L, C, D, B, W, V) GQ-BURV3002ENx ((x=3, 4, 5, A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, S)	Ver 06.9 以前
2	3000VA/200V UPS (Rack Type/2U)	GQ-BURA3000HNx (N, A, 3, 4, 5, 6, 7, L, C, D, V) GQ-BURA3002HNx (N, A, 3, 4, 5, 6, 7, L, C, D, B, W, V) GQ-BURV3002HNx ((x=3, 4, 5, A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, S)	

3. 現象

停電時の入力電源異常により UPS が出力停止または故障することで UPS と接続されている装置へ電源の供給が停止することがあります。

3. 発生条件

以下の条件を満たすときに発生することがあります。

- (1) 停電発生時
- (2) UPS の現地電力品質 (Local Power Quality) 設定が” Fair” または” Poor” の場合、あるいは感度 (Sensitivity) 設定が” Reduced” または” Low” の場合

4. 対策

下記リンクからファームウェアアップデートツールをダウンロードして、UPS のファームウェア更新を実施してください。

<https://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/download/driver/12347816.html>

なおファームウェアの更新は UPS の出力を停止した状態で行いますので、UPS に接続しているシステム装置および周辺機器の電源を停止する必要があります。

5. 回避策

運用上の都合で UPS のファームウェア更新が直ぐに実施できない場合、以下に示す手順で UPS の LCD パネルを操作して UPS の設定値の確認及び変更をお願いします。
設定変更を行なっても、UPS のリポートなどは不要であり、UPS と接続している装置の停止は不要です。
なお 200V/3000VA UPS 全数および 2017 年 12 月以降出荷の 100V/2400VA UPS については、出荷時設定にて回避策が実施済みです。

UPS の LCD パネルおよび操作方法の詳細については、下記リンクでございます 100V/2400VA UPS の取扱説明書 33 ページ「2.1 LCD パネル各部の名称・機能および操作」および 37 ページ「2.5 表示画面・監視画面・メニューおよび操作」を参照をお願いします。
(200V/3000VA UPS の LCD パネルおよび操作方法は、100V/2400VA UPS と同じです)

http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/ups/manual/files/burx3002enx_6.pdf

なお UPS の交換、工場出荷設定への初期化、PowerChute Business Edition の設定およびネットワークマネジメントカードの設定(設定ファイルのダウンロードを含む)の際にも UPS の設定値の確認、及び変更を実施して頂きますようお願いいたします。

(1) メニュータイプの確認と設定

- ① [ESC] ボタンを押してメインメニュー画面に切り替えます。

(左: 英語表示、右: 日本語表示 以下省略)

Main Menu: Status	メインメニュー: ステータス
----------------------	-------------------

- ② [V] ボタンを 1 回あるいは 2 回押して、設定画面に切り替えます。

(メニュータイプによりボタンを押す回数が変わります)

Main Menu: Configuration	メインメニュー: セッテイ
-----------------------------	------------------

- ③ [↵] ボタンを押して、言語設定画面に切り替えます。

Language: English	ゲンゴ: ニホンゴ
----------------------	--------------

- ④ [V] ボタンを 3 回押した後、下記メニュータイプ設定画面の XXXX 部分をメモします。

Menu Type: XXXX	メニュータイプ: XXXX
--------------------	------------------

- ⑤ ④でメモしたメニュータイプ XXXX が「Advanced *(アドバンス)」の場合⑦へ、それ以外の場合⑥へ進みます。

(「英語表示 *(日本語表示)」以下略)

- ⑥ [↵] ボタンを押し、続いて[V] ボタンを押してメニュータイプを「Advanced *(アドバンス)」に切り替えた後、[↵] ボタンを押してメニュータイプの設定を確定させます。

Menu Type: Advanced	メニュータイプ: アドバンス
------------------------	-------------------

- ⑦ メニュータイプの確認と設定が終了しました。

注意) LCD パネルを約 2 分間操作せず放置すると、設定画面から監視画面に戻ります。
その場合、①から操作をやり直してください。

(2) 設定値の確認および変更

- ① [∧]ボタンを押して、現地電力品質設定画面に切り替えます。

Local Power
Quality:XXXX

ゲンチ デンリョク
ヒンツ:XXXX

- ② ①の現地電力品質 XXXX が「Custom *(カスタム)」の場合③へ、「Good *(リョウコウ)」の場合⑦へ、それ以外の場合⑥へ進みます。

- ③ [V]ボタンを4回押して、感度設定画面に切り替えます。

Sensitivity:
XXXX

カド:
XXXX

- ④ ③の感度 XXXX が「Normal *(ノーマル)」の場合⑦へ、それ以外の場合⑤へ進みます。

- ⑤ [↵]ボタンを押した後、[∧]ボタンを1回または2回押して感度設定を「Normal *(ノーマル)」に切り替えた後、[↵]ボタンを押して感度設定を確定させた後、⑦へ進んでください

Sensitivity:
Normal

カド:
ヒョウジ ユン

- ⑥ [↵]ボタンを押した後、[∧]ボタンを1回または2回押して:現地電力品質を「Good *(リョウコウ)」に切り替えた後、[↵]ボタンを押して現地電力品質設定を確定させます。

Local Power
Quality:Good

ゲンチ デンリョク
ヒンツ:リョウコウ

- ⑦ [ESC]ボタンを2回押して、監視画面を表示させます。

On Utility-Green

ショウヨウ ウンテン-グ リーン

注意) LCD パネルを約2分間操作せず放置すると、設定画面から監視画面に戻ります。
その場合、(1)から操作をやり直してください。

(3) メニュータイプの設定戻し

- ① (1)④でメモしたメニュータイプ XXXX が「Advanced *(アドバンス)」の場合⑧へ、「Standard *(標準)」の場合②へ進む。

- ② [ESC] ボタンを押してメインメニュー画面に切り替えます。

Main Menu: Status	メインメニュー: ステータス
----------------------	-------------------

- ③ [V] ボタンを押して、設定画面に切り替えます。

Main Menu: Configuration	メインメニュー: セッテイ
-----------------------------	------------------

- ④ [↵] ボタンを押して、言語設定画面に切り替えます。

Language: English	ゲンゴ: エホンゴ
----------------------	--------------

- ⑤ [V] ボタンを 3 回押して、メニュータイプ設定に切り替えます。

Menu Type: Advanced	メニュータイプ: アドバンス
------------------------	-------------------

- ⑥ [↵] ボタンを押し、続いて[V] ボタンを押してメニュータイプを「Standard *(標準)」に切り替えた後、[↵] ボタンを押してメニュータイプの設定を確定させます。

Menu Type: Standard	メニュータイプ: スタンダード
------------------------	--------------------

- ⑦ [ESC] ボタンを 2 回押して、監視画面に切り替えます。

Load:xxx% Batt:xxx%	ワカ: xxx% Batt:xxx%
------------------------	-----------------------

(メニュータイプが「Standard *(標準)」の場合)

On Utility-Green	ショウヨウ ウンテン-グリーン
------------------	-----------------

(メニュータイプが「Advanced *(アドバンス)」の場合)

- ⑧ メニュータイプの切替え(戻し)が終了しました。

注意) LCD パネルを約 2 分間操作せず放置すると、設定画面から監視画面に戻ります。
その場合、(1)から操作をやり直してください。

以上